

ささやき

第38号

編集・発行 特定医療法人 明和会 琵琶湖病院
聴覚障害者外来スタッフ

FAX 077-5799-5487
TEL 077-5788-2023

訪問看護は患者さんの生活の場を訪れて退院後の生活が円滑に送れるようにいろいろなお手を伝いをさせていただく医療サービスの一つです。

入院とは違い、主は患者さんであり私は客ということになり、このことは長い間病院内で仕事をしてきた私にとって大変な戸惑いがあった。病院の中の仕事はチームで行っているが訪問は一人で、当初は心細く孤独に耐え切れない時期もあったものです。しかしチームに支えられていると思いはじめたところからアサインナイターに再構築できたように思います。

訪問で買い物や散髪に行くのが億劫。雨ですら濡れになって通院した時は閉鎖病棟に入院したいと思つたと言われた方がおられました。長期入院の患者さんにとって主体的に現実的な問題を処理しながら一日の過ごし方を考えるのは多大なエネルギーを要するのです。

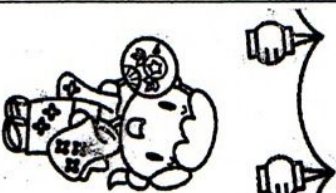
精神科訪問看護

訪問看護室 角田 俊葉

ルギーを要する方が多い一方で、急性期には必要であった病院に送れるようにいろいろなお手を伝いをさせていただく医療サービスの一つです。

訪問は一人で、当初は心細く孤独に耐え切れない時期もあったものです。しかしチームに支えられていると思いはじめたところからアサインナイターに再構築できたように思います。

訪問で買い物や散髪に行くのが億劫。雨ですら濡れになって通院した時は閉鎖病棟に入院したいと思つたと言われた方がおられました。長期入院の患者さんにとって主体的に現実的な問題を処理しながら一日の過ごし方を考えるのは多大なエネルギーを要するのです。

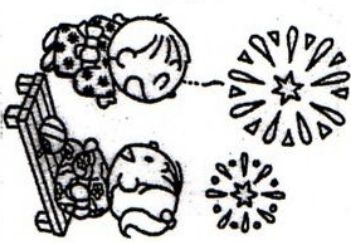


- ◎今年度も例年通り、左記の日程・内容で合同事例検討会を開きます。
- 7月24日(木) 入院患者のコミュニケーションの問題とその解決の工夫
- 10月23日(水) 制度の変化による新たな課題
- 2月19日(木) 聴覚障害者の人権擁護について
- ◎6月11日(水) 滋賀医科大学において「聴覚障害者の人権擁護について」学生の大学教育を考へる公開シンポジウムが開かれました。当院からは医師の藤田が参加しました。
- ◎8月9日から2日間、東京で第12回聴覚障害者精神保健研究会が開催され、当院から藤田(医師)、寺井・宮上(看護師)、西川(P.S.W)の4名が参加し「聴覚障害者外来レポートでは聴覚障害者には適切で充分な精神医療が提供されていない現状や、関係機関との連携トピック作りの重要性などにつき考察を行いました。



聴覚障害の方との出会いはこの病院で働く前の職場でした。ご夫婦共聴覚障害を持っておられますが、日常的に笑顔で明るかな方でした。ご主人と課が同じ事から「おはよう」と手話で挨拶をしてください。少し手話に興味を持つきっかけになりました。

指をつかうことで言葉が通じる嬉しさを感しる事ができました。それが一つ一つと手話を覚えていく喜びを覚えました。しかし、退院してからすっかり手話との出会いがなくなり、忘れかけていた頃この病院で藤田先生との出会いがあり、又手話との再会でもあったわけですが、手話は指を使うだけでなく表現力が要求され、無表情ではなかなか相手に通じません。又難しいのは相手の手話を読み取ることは、これもまたなかなか大変です。初めて手話を覚えたのは三十歳。色々な手話をすべ



手話と表現

B-7 病棟 松山 利子

覚えたものです。ところが今はこの病院で働く前の職場でした。ご夫婦共聴覚障害を持っておられますが、日常的に笑顔で明るかな方でした。ご主人と課が同じ事から「おはよう」と手話で挨拶をしてください。少し手話に興味を持つきっかけになりました。

指をつかうことで言葉が通じる嬉しさを感しる事ができました。それが一つ一つと手話を覚えていく喜びを覚えました。それが一つ一つと手話を覚えていく喜びを覚えました。それが一つ一つと手話を覚えていく喜びを覚えました。

「新職員紹介」

心理・相談室 村本 和美



みなさん初めまして。今年の4月より心理相談室に勤務しております。村本和美と申します。職種は精神保健福祉士です。といっても立派なのは専攻きだけで経験年数も二年程度と非常に浅いのですが、この線に迷く頼もしい先輩方に様々な指導頂きながら少しずつ仕事を覚えていく毎日です。

心理相談室では朝のミーティングは手話で行い、毎週火曜日のお昼休みは手話の勉強会を行っています。私は今までに手話に触れたことがなかったので、最初は自分にこんな難しそうな事が覚えられるであろうか。いつになったら先輩方のように手話が上手になれるのであろうか。と不安でいっぱいでしたが先輩方に教えてもらいながらやってみるうちに少しずつ覚えることができて、今は新しい表現を覚えることが楽しくなりました。手話には一つ一つ意味由来があり、それを知りながら学んでいくことがとてもおもしろいです。早く手話でみなさんと会話できるようにしたいと思います。



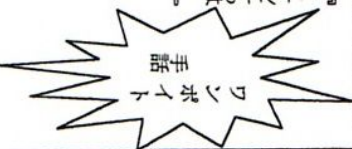
「元氣」



「お久しぶり」



「こんにちは」



【編集後記】

雨つづきで暗い上本館下で真暗な中でがんばっています。

